

## 水資源保護 われわれの負うべき責任

—海辺の漂着物調査に参加して—

自治体名：中国 江蘇省

発表者名：張 凱文（啓東市呂四港鎮鶴城初級中学校）

人類の古代文明は、全て河川の流域に発祥しました。水は人類の祖先を育み、また、人類の子孫に生存できる環境を提供しました。現在、人間は、いっそう水に頼っています。産業活動と農業活動、また人間の日常生活等にとって、水は欠かせない存在となっています。水は、物質文明を創造したと同時に、さらに、精神文明にも滋養分を与えています。中国では、昔から、水の大切さと美しさを謳歌する詩歌が数え切れないほど多くあります。文人は、良く清らかな水に向かって感慨無量で、不朽の名作を書いています。

しかし、水は珍しいものではないと思うためか、われわれは、水資源の保護を忘れがちです。特に近年、人口の増加と経済の発展につれて、大量の廃水と廃棄物が河川と海洋に流れ込み、水環境は甚大な破壊を被っています。水資源の欠乏と水中生物が直面している危機は、同様に人類を脅かしています。

2003年8月に、私は海辺の漂着物調査に参加しました。人間に捨てられた産業廃棄物と生活廃棄物が、われわれの水資源を脅かしていることに驚きました。今日、私達は一つの共通の願いのため、北東アジア各地から一堂に集まっています。この共通の願いは、人々を呼び覚まし、力を出しあい、共に水環境を保護・改善することです。水は生命の母、人類の共同の財産です。水資源を守ることは、私達21世紀を担う青少年の負うべき責任です。私達は、水資源の重要性を十分認識し、積極的に水資源の保護に力を尽くすべきだと考えます。自ら水と海の中のゴミを掃除するだけでなく、常に、宣伝教育の仕事にも取り組み、家族・近隣・友達にも水環境保護の意識を持ってもらいたいと思います。これからは、きっと、もっと清らかな水ともっと生き生きとした魚になると信じます。